熊谷物流センターについて

熊谷物流センターは当社の連結子会社である東洋メビウス株式会社（以下、「東洋メビウス」と言います。）の新物流倉庫であり、延床面積約22,000 ㎡、およそ 15,000 パレット（1440×1100mm サイズ）が保管可能な大型倉庫になります。東洋メビウスは、熊谷物流センターを、「環境配慮」、「お得意先へのサービス向上」、物流基盤の構築にともなう「ホワイト物流の推進」の 3 つを実現するための次世代倉庫のモデルケースとし、持続可能な物流の実現に取り組んで参ります。

■環境配慮
太陽光発電システムの設置、高密度保管システムの採用、トラック予約受付システムの導入により、省人・省力・省エネ化に積極的に取り組みます。また、茶殻をアップサイクルした「茶殻配合防音パネル」採用など、環境に配慮した地球にやさしい次世代倉庫を目指します。

■お得意先へのサービス向上
熊谷物流センターが位置する埼玉県北部近隣には酒類・清涼飲料充填工場が多く、従来から飲料容器を中心に365日24時間フルタイムでデリバリー対応を行っています。本センターは生産拠点と得意先群を繋ぐハブ倉庫として、より柔軟性の高い対応にて製品をお届けするとともに、これまで容器物流で培ったノウハウを活かし、衛生管理の行き届いた保管環境を提供することで、製品の安全と品質を守ります。

■ホワイト物流の推進
高密度保管システムやトラック予約受付システム導入などの環境整備を進めて、物流の平準化・効率化・共同化に向けた基盤構築を実現します。これにより、ホワイト物流の実現を進めて参ります。

【熊谷物流センターの概要】

所在地	埼玉県熊谷市妻沼西二丁目（妻沼西部工業団地内）
敷地面積	17,800 ㎡（5,400 坪）
延床面積	22,000 ㎡（6,700 坪）
倉庫仕様	**平置き倉庫棟 3 階層** 梁下有効高 7.5m　床荷重 1.5t／㎡ 格納量 7,000 パレット（1440 ㎜×1100 ㎜サイズ） 出荷バース 4 ケ所 **高密度倉庫棟 2 階層（２階事務所エリア）** 高密度保管システム ラック 6 段積み 格納量 8,000 パレット（1440 ㎜×1100 ㎜サイズ） 出荷バース 6 ケ所
施設仕様	物流倉庫（平置棟＋高密度倉庫棟：高密度保管ラック） 全館ＬＥＤ照明、垂直搬送機２基、荷物用ＥＶ１基 除湿器、空調機、大型ファン

概観

太陽光パネル